



がんの5年、10年生存率

10年生存率は58.2%
部位・病期で異なる

国立研究開発法人国立がん研究センターは、全国がん（成人病）センター協議会（全がん協）の協力を得て、加盟施設での診断治療症例について、がんの相対生存率を集計し、全がん協ホームページで公開しました。

今回公表のポイントは、

- ①部位別施設別5年相対生存率について、2004年から2007年に診断治療を行った147,354症例を集計したこと
- ②1999年から2002年に診断治療を行った35,287症例の10年相対生存率を初めて集計したことが挙げられます。
- 生存率算出結果の概要をみると、全部位全臨床病期の5年相対生存率は68.8%で、1997年の62.0%から徐々に改善している傾向がみられます。これは、化学療法、放射線治療や早期発見技術の進歩が貢献していると考えられます。
- ①90%以上
前立腺（100%）、乳（92.9%）、甲状腺（91.6%）
- ②70%以上90%未満
子宮体（84.9%）、大腸（75.9%）、子宮頸（75.1%）、胃（73.1%）
- ③50%以上70%未満
卵巣（61.0%）など
- ④30%以上50%未満
肺（43.9%）、食道（42.3%）、肝（34.8%）など

⑤30%未満

胆のう胆道（28.9%）、膵（9.1%）など
また、全部位全臨床病期の10年相対生存率は58.2%でした（同じデータベースの5年相対生存率は63.1%）。

- ①90%以上
甲状腺（90.9%）
- ②70%以上90%未満
前立腺（84.4%）、子宮体（83.1%）、乳（80.4%）、子宮頸（73.6%）など
- ③50%以上70%未満
大腸（69.8%）、胃（69.0%）、腎（62.8%）、卵巣（51.7%）など
- ④30%以上50%未満
肺（33.2%）など
- ⑤30%未満
食道（29.7%）、胆のう胆道（19.7%）、肝（15.3%）、膵（4.9%）など

部位別や治療法別の生存率は、全がん協のウェブサイト（<http://www.zengankyoo.ncc.go.jp>）で検索できます。

がんの種類別10年相対生存率

部位		病期(ステージ)				全症例	手術症例	手術率(%)	病期判明率(%)
		I	II	III	IV				
食道 C15	症例数	312	335	402	269	1,440	598	41.5	91.5
	生存率(%)	64.1	36.9	15.4	4.8	29.7	35.8		
胃 C16	症例数	3,706	519	661	1,128	6,413	4,726	73.7	93.8
	生存率(%)	95.1	62.7	38.9	7.5	69.0	73.6		
結腸 C18	症例数	539	451	426	358	1,866	1,634	87.6	95.1
	生存率(%)	98.6	85.2	74.8	8.7	70.6	72.0		
直腸 C19-20	症例数	365	319	328	196	1,249	1,139	91.2	96.7
	生存率(%)	94.1	83.3	63.0	6.0	68.5	68.2		
大腸 C18-20 再掲1	症例数	904	770	754	554	3,115	2,773	89.0	95.7
	生存率(%)	96.8	84.4	69.6	8.0	69.8	70.4		
肝 C22	症例数	388	498	426	285	1,700	463	27.2	93.9
	生存率(%)	29.3	16.9	9.8	2.5	15.3	29.8		
胆嚢胆道 C23-24	症例数	85	88	66	183	562	313	55.7	75.1
	生存率(%)	53.6	20.6	8.6	2.9	19.7	32.2		
膵 C25	症例数	57	99	126	513	895	334	37.3	88.8
	生存率(%)	29.6	11.2	3.1	0.9	4.9	11.1		
喉頭 C32	症例数	166	114	59	58	451	169	37.5	88.0
	生存率(%)	93.9	63.0	53.0	54.1	71.9	66.3		
気管、肺 C33-C34	症例数	2,117	521	1,688	1,559	6,100	2,954	48.4	96.5
	生存率(%)	69.3	31.4	16.1	3.7	33.2	57.8		
乳 50	症例数	1,412	2,133	492	227	4,401	4,240	96.3	96.9
	生存率(%)	93.5	85.5	53.8	15.6	80.4	82.8		
子宮頸 C53	症例数	579	216	177	100	1,116	785	70.3	96.1
	生存率(%)	91.3	63.7	50.0	16.5	73.6	84.2		
子宮体 C54	症例数	500	53	121	29	743	713	96.0	94.6
	生存率(%)	94.4	84.2	55.6	14.4	83.1	85.8		
卵巣 C56	症例数	134	43	118	57	372	328	88.2	94.6
	生存率(%)	84.6	63.2	25.2	19.5	51.7	56.8		
前立腺 C61	症例数	71	503	306	329	1,306	511	39.1	92.6
	生存率(%)	93.0	100.0	95.6	37.8	84.4	100.0		
腎・尿管 C64-66	症例数	269	88	86	175	650	532	81.8	95.1
	生存率(%)	91.3	76.4	51.8	13.8	62.8	73.0		
膀胱 C67	症例数	258	103	60	46	503	473	94.0	92.8
	生存率(%)	81.4	78.9	32.3	15.6	70.3	72.1		
甲状腺 C73	症例数	121	128	126	89	505	476	94.3	91.9
	生存率(%)	100.0	100.0	94.2	52.8	90.9	93.6		

出典：国立研究開発法人国立がん研究センター報道資料

AIG富士生命保険株式会社

〒105-8633 東京都港区虎ノ門4-3-20
神谷町MTビル